

## 県内復興・経済日誌（2020年11月）

2日

### 《「Go To イート」県内でも販売スタート》

新型コロナウイルスで打撃を受けた飲食業界を支援する政府の「Go To イート」で、購入額に25%分上乗せするプレミアム付き食事券の販売が、県内の8信用金庫や駅のコンビニ「New Days」などで始まった。1セット12,500円分が10,000円で販売され、2021年3月末まで県内の加盟店（2日時点約1,700店舗）で利用できる。

3日

### 《「須賀川特撮アーカイブセンター」開館》

ゴジラやウルトラマンの生みの親で「特撮の神様」と呼ばれる故・円谷英二監督の出身地、須賀川市に、特撮関係の資料を収集・保存する「須賀川特撮アーカイブセンター」が開館した。円谷氏が50年以上前に監督を務めた映画で使用された戦艦の模型など約1,000点の資料を収蔵している。

5日

### 《顧客満足度調査、「ハニーズ」2年連続全国1位》

ハニーズホールディングス（いわき市）は、同社が展開するレディスファッション「ハニーズ」がサービス産業生産性協議会（日本生産性本部）による「2020年度 JCSI（日本版顧客満足度指数）」の衣料品店業種において、2年連続3度目の顧客満足度第1位を獲得したと発表した。

9日

### 《県産高級米「福、笑い」のPRイベント開催》

県は、オリジナル高級米「福、笑い」のプレビューイベントを福島市と東京都で開いた。内堀知事や関係者が、県産米の魅力と安全性を発信した。11月10日から11月11日まで、県内や首都圏の百貨店など計25店舗で先行発売され、2021年秋からの本格販売に弾みをつける。

### 《県内新車登録台数、10カ月ぶり前年同月比増》

国土交通省東北運輸局が発表した2020年10月の県内新車登録台数は、前年同月比24.5%増の6,782台で10カ月ぶりに増加した。同局は、前年の新車登録台数が2019年10月の消費税増税と台風19号の影響で少なかったことが背景にあると分析している。

17日

### 《岩瀬農高の米「ふくあまた福数多」、ベトナム輸出へ》

岩瀬農業高校（鏡石町）は、校内で作った米

「福数多」のベトナム輸出に向け、郡山市実施の「こおりやま広域圏農産物等輸出創出事業」を活用したベトナム輸出の可能性調査に参加するため、同市役所を訪れ「福数多」の商品サンプルを託した。同校の米「福数多」は、安全性や環境などに配慮した農作物として国際的に認証する「グローバル GAP」を取得している。

18日

### 《福島空港、上半期乗降客8割減》

福島空港ビルが福島市で開いた取締役会で、福島空港の上半期（4月～9月）の乗降客数は、新型コロナウイルス感染症の影響で前年同期比81.1%減の27,647人だったと報告した。1993年3月の開港以来、上半期の実績では最低となった。

19日

### 《新規高卒者の就職内定率64.4%》

県が発表した来春卒業予定の県内高校生の就職内定状況によると、10月末現在の内定率は64.4%で、前年同期を17.6%ポイント下回った。県雇用労政課は、新型コロナウイルス感染拡大による求人数の減少や選考開始が例年より1カ月遅れたことが要因とみている。

20日

### 《浪江町、水素社会実現へ向けた「水素タウン構想」発表》

浪江町が、水素社会の実現に向けた「なみえ水素タウン構想」を発表した。同町は東京電力福島第一原発事故からの復興に向けてエネルギーの地産地消を掲げており、町内で製造される水素を使った大規模な実証を進めながら商工業や農業、交通、教育など様々な分野での水素の利活用を目指す。

27日

### 《双葉、富岡町民帰還意向調査の結果公表》

復興庁は、双葉、富岡町民の意向調査結果を公表した。全町避難が続く双葉町では「戻らない」と答えた人が5年連続で6割を超えた。2017年4月に町域の9割近くで避難指示が解除された富岡町では「すでに戻った」が前年に比べて1.7%ポイント増加した。双葉町は2020年3月、一部で避難指示が解除され立ち入り制限も緩和されたが、意向に大きな変化は見られなかった。